

ケアセンター和が家さんの 家族会へ参加しました

先日、当院の大垣院長が「第 116 回 八幡西ケアセンター和が家 運営推進会議(家族会)」に、グループホームの担当医として参加させていただきました。当日は、和が家のスタッフの皆さんをはじめ、地域自治区会の会長さん、ならびにご家族の皆さんとともに、活動および運営報告を拝聴いたしました。

ご家族の皆さんからは、日頃のケアに対する感謝のお言葉が多く寄せられ、スタッフの皆さんからは、入居者さんお一人おひとりの様子について丁寧なご報告がありました。

今回の家族会には、当院がお看取りをしました 90 歳代の入居者さんの長女さん夫婦も参加していました。長女さんは目に涙を浮かべながら旅立ちを悼まれ、「まだ眠っているような気がします」とおっしゃっていました。

私たち医療側は、診療という形での関わりは終わりますが、ご家族にとっては、ご逝去後からこそ本当の悲しみや苦悩と向き合う時間が続いていくことになると思います。

そのことを心に留め、今後も当院スタッフ一同、引き続き入居者さんのサポートに努めてまいります。このたびは貴重な機会をいただき、誠にありがとうございました。

